

2018（平成30）年度

大学院学生募集要項

異文化コミュニケーション学研究科
異文化コミュニケーション学専攻
（修士課程）

異文化交流領域

英語教育領域

一般選抜

社会人選抜

沖縄キリスト教学院大学大学院

〒903-0207 沖縄県中頭郡西原町字翁長 777 番地

TEL：098-945-9782（教学支援部 入試課）

E-mail：nyushi@ocjc.ac.jp

URL： <http://www.ocjc.ac.jp/>

学生募集要項

沖縄キリスト教学院大学大学院

異文化コミュニケーション学研究科

異文化コミュニケーション学専攻 [修士課程]

修了要件 大学院に2年以上在学し、研究科所定の科目を30単位以上修得し、かつ必要な研究指導を受けた上、修士論文の審査及び最終試験に合格すること。

1. 募集人員： 5人 （研究領域： 異文化交流／英語教育）

2. 入試日程

	第Ⅰ期（10月）試験	第Ⅱ期（1月）試験	第Ⅲ期（3月）試験
試験日	2017年10月21日（土） 14：00～	2018年1月27日（土） 14：00～	2018年3月3日（土） 14：00～
		※合格者が入学定員に達した時点で募集を締め切ります。 第Ⅱ期・第Ⅲ期試験の実施については、念のため事前にご確認ください。	
検定料納入 及び出願期間	2017年9月22日（金） ～10月2日（月） 最終日必着	2018年1月11日（木） ～1月18日（木） 最終日必着	2018年2月16日（金） ～2月23日（金） 最終日必着
合格発表	2017年10月30日（月）	2018年2月5日（月）	2018年3月8日（木）
学費納入及び 入学手続期間	2017年11月2日（木） ～11月9日（木） 最終日消印有効	2018年2月7日（水） ～2月14日（水） 最終日消印有効	2018年3月9日（金） ～3月14日（水） 最終日消印有効

※教員採用試験を受験される方は、第Ⅰ期での出願をお勧めします。（大学院進学予定者及び大学院1年次在籍者は、教員採用試験に合格した場合、修了まで教員候補者名簿への登録を延期することができます。ただし、年限2年以内。）

3. 出願資格 次のいずれかに該当する者

- (1) 学校教育法第52条に定める大学を卒業した者（見込みを含む）
- (2) 学校教育法第68条の2第4項の規定により、学士の学位を授与された者（見込みを含む）
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 学校教育法施行規則第70条第1項の規定に基づき文部科学大臣の指定した者
- (5) その他研究科委員会が大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

4. 出願手続

(1) 出願書類

- ① 入学志願票及び受験票 (所定用紙)
- ② 成績(単位修得)証明書 (在学した大学等のもの)
- ③ 卒業(見込)証明書 (在学した大学等のもの)
- ④ 研究計画書 (所定用紙)

(志望理由を含め研究テーマについて記入すること。)

※ 出願希望者は、研究計画書について事前に論文指導を希望する教員にご相談ください。

〔異文化交流領域〕	近藤 功行	098-946-3790	noriyuki@ocjc.ac.jp
	新垣 誠	098-946-1578	makoto@ocjc.ac.jp
〔英語教育領域〕	Daniel Broudy	098-946-1276	dbroudy@ocjc.ac.jp
	大城 直人	098-946-2078	naoto@ocjc.ac.jp

- ⑤ 外国籍を有する者は、外国人登録証(または在留資格証明書)、パスポートの写し
- ⑥ 受験票送付用封筒: 住所・氏名を明記し、362円切手を貼付。
- ⑦ 英語力に関する証明書のコピー(下記、[出願上の諸注意]②に該当する方のみ。)

(2) 入学検定料 30,000円

一旦振り込んだ検定料は返還致しませんので、出願書類(特に出願資格)をよくご確認ください。

※ 入学志願票にも取扱銀行収納印を押す箇所がありますので、入学検定料納入の際には入学志願票も一緒にお持ちください。

(3) 出願方法

出願書類を本学所定の封筒に入れ、簡易書留にて郵送してください。

※ 願書受付次第、随時受験票を返送します。試験2日前までに届かない場合は入試課へご連絡ください。

〔出願上の諸注意〕

- ① 成績証明書、卒業(見込)証明書は、厳封のまま提出すること。
- ② 英検準1級、TOEIC 680点、またはTOEFL PBT 530点(iBT 72点、CBT 200点)の英語力を有することが望ましい。なお、これらの証明書(写し)を提出した者は、英語による面接部分を免除する。
- ③ 提出した出願書類及び入学検定料は、返還しない。

〔身体に障がいのある入学志願者の特別措置〕

身体に障がいのある入学志願者で、受験上特別の措置を必要とする者は、本学入試課へ事前にご連絡ください。

5. 選抜方法

(1) 一般選抜

研究計画書、筆記試験、口述試験、大学等の成績などを総合して行う。

研究計画書	日本語、英語どちらでも可
筆記試験	研究計画書に関する設問 1 題（日本語または英語で回答）
口述試験	研究計画書に基づいて、複数の教員により日本語および英語で面接を行う。

- 該当者 ① 大学を卒業した者及び卒業見込みの者
 ② 学校教育法第68条の2第3項の規定により学士の学位を授与された者及び学士の学位を授与される見込みの者

(2) 社会人選抜

研究計画書、口述試験、大学等の成績などを総合して行う。

研究計画書	日本語、英語どちらでも可
口述試験	研究計画書に基づいて、複数の教員により日本語および英語で面接を行う。

社会人：出願資格のいずれかに該当する者で、出願時までに通算 1 年以上の勤務経験を有する者。

※口述試験： 自己のこれまでの研究内容、将来の研究計画についてまとめておいてください。

6. 試験日程及び試験科目等

(1) 試験期日

	試験期日
第Ⅰ期（10月）試験	2017年10月21日（土）14：00～
第Ⅱ期（1月）試験	2018年1月27日（土）14：00～
第Ⅲ期（3月）試験	2018年3月3日（土）14：00～

注意：試験開始 5 分前までに、試験会場（後日案内）へ入室してください。

(2) 試験時間・試験科目

一般選抜

試験時間	試験科目	時間
14：00～	筆記試験	40分
14：50～	口述試験	40分

社会人選抜

試験時間	試験科目	時間
14：00～	口述試験	40分

7. 受験上の注意

- (1) 試験当日は、試験開始 5 分前までに入室すること。なお、試験開始後 20 分を経過すると受験を認めない。
- (2) 受験票は必ず持参し、机の上に提示すること。(忘れた場合は、監督者にその旨申し出ること。)
- (3) 携帯電話等は、試験室に入る前にアラームなどの設定を解除した上で、電源を切ってかばん等に入れておいて下さい。なお、時計としての使用は認めません。(アラーム機能、辞書機能等を備えた時計は認めない。)
- (4) 試験中に質問、身体の不調等がある場合は、挙手をして監督者の指示に従うこと。
(その他不都合が生じた場合、随時申し出てください。)

8. 合格発表及び入学手続き書類の交付

(1) 合格発表

	日 時	備 考
第Ⅰ期(10月)試験	2017年10月30日(月) 14:00	本学ホームページ に掲載します。
第Ⅱ期(1月)試験	2018年 2月 5日(月) 14:00	
第Ⅲ期(3月)試験	2018年 3月 8日(木) 14:00	

- (2) 合格発表後、合否通知を郵送します。合格者には、「合格通知書」と併せて「入学手続き関係書類」を送付します。
- (3) 合否についての問い合わせは、ご遠慮ください。

9. 入学手続き・学費等納入期間

	入学手続き・学費等納入(銀行振込)期間
第Ⅰ期(10月)試験	2017年11月2日(木)～11月9日(木)
第Ⅱ期(1月)試験	2018年 2月7日(水)～2月14日(水)
第Ⅲ期(3月)試験	2018年 3月9日(金)～3月14日(水)

- (1) 入学手続き方法は、合格者宛に送付される「入学手続き要項」に従って下さい。
- (2) 入学手続きは、期間内に銀行にて学費等を納入し、併せて「入学手続き書類」を提出することによって完了します。
提出方法は、郵送に限ります。(受付最終日消印有効)
- (3) 学費等納入は本学所定の銀行振込用紙に住所・氏名・受験番号を明記し、上記期限内に納入してください。

10. 学費その他の納入金

(単位：円)

	入学時納入金	後期(9月納入)	初年度納入金	備考
入 学 金	120,000※	—	120,000	※1
授 業 料	185,000	185,000	370,000	
教育充実資金	50,000	50,000	100,000	
後 援 会 費	10,000	—	10,000	
同 窓 会 費	10,000※	—	10,000	※2
学生保険料(2年分)	2,430	—	2,430	
計	377,430	235,000	612,430	

※1 本学卒業生は入学金を半額とする。

※2 本学卒業生は同窓会費を免除する。

11. 入学辞退・学費返還について

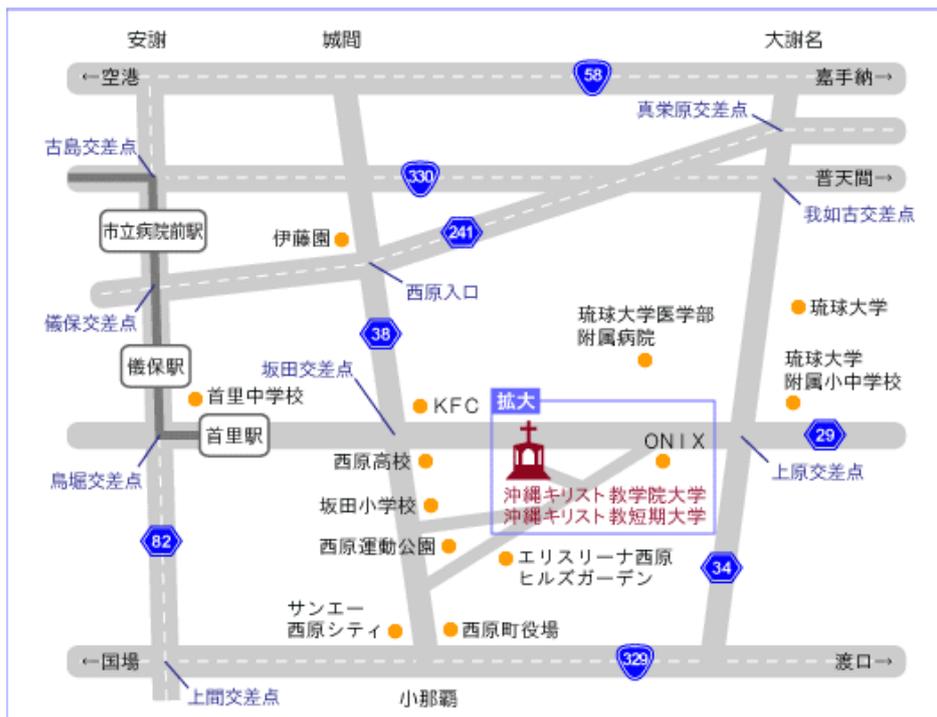
入学手続き完了後2018年3月31日以前に、入学辞退の意思表示をした場合は、本学所定の学費返還手続きにより、納入金額から入学金を除いた額を返還します。

手 続 期 日： 2018年3月30日(金) ※印鑑をご持参ください。

手 続 場 所： 本学財務課

返 還 方 法： 銀行口座振込

12. 交通アクセス(詳しくは本学ホームページをご覧ください。)



2018年度

沖 縄 キ リ ス ト 教 学 院 大 学 大 学 院
異文化コミュニケーション学研究所 [修士課程] 入学志願票

第Ⅰ期(10月)試験 第Ⅱ期(1月)試験 第Ⅲ期(3月)試験 (いずれかを○で囲むこと)				受験番号	※
研 究 領 域	1 異文化交流領域 2 英語教育領域	試験 区 分	一 般 (外国人留学生を含む) 社会人		
氏 名	ローマ字	本 籍 (外国人は国籍)			1 半身脱帽 正面背景なし 2 縦4cm×横3cm 3 最近3ヶ月以内撮影 4 裏面に、氏名を記入 してください。
	カタカナ				
	漢 字				
生年月日	1 9 年 月 日 (2018年4月1日現在 歳)				
出願資格	国 公 立 大 学 学 部 学 科 私 年 月 卒 業・卒業見込				
住 所	〒 ー 携帯 ☎ () FAX ()				
緊 急 連 絡 先	(名称等) ☎or 携帯				
履 歴					
年 月					
学 歴 高等学校以上を 記入のこと。	高等学校卒業				
職 歴					

1. ※マーク欄以外のすべての記入欄に、必要事項を記入し該当する事項を○で囲むこと。
2. 生年月日及び卒業年等は、すべて西暦で記入すること。
3. 緊急連絡先は、勤務先等自宅以外の連絡先を記入すること。

※個人情報について

沖縄キリスト教学院大学大学院では、個人情報保護の重要性を認識し、ご記入いただいた個人情報を慎重に扱い、入試から入学までの手続以外では使用いたしません。個人情報は、本学にて厳重に管理し、第三者に提供することはありません。

取扱銀行収納印

※ 30,000 円

1

B 票

受験票

2018 年度 沖縄キリスト教学院大学大学院
異文化コミュニケーション学研究科入学試験

受験番号	※	写真貼付 1 出願前 3 ヶ月以内 に撮影のもの 2 縦 4cm×横 3cm 3 写真の裏に氏名 を記入すること
氏 名		
試験会場	本 学	
一 般 選 抜	社会人選抜	
志望領域	<input type="checkbox"/> 異文化交流領域 <input type="checkbox"/> 英語教育領域	

第Ⅰ期(10月)試験 2017年10月21日(土)
 第Ⅱ期(1月)試験 2018年1月27日(土)
 第Ⅲ期(3月)試験 2018年3月3日(土)

一般選抜、社会人選抜	
試験時間	試験科目等
14:00～	別途案内

取扱銀行収納印
30,000 円

②

本票をもって受験料の
領収証とします。

銀行で切りはなして下さい

大学院

この領収済通知書は下記取りまとめ店へご送付下さい。

(取扱銀行↓取りまとめ店↓大学)

C 票		領収済通知書	取りまとめ店 沖縄銀行 坂田支店 琉球銀行 坂田支店
フリガナ			受取人
氏 名			学校法人 沖縄キリスト教学院
研究科 専 攻	異文化コミュニケーション学研究科 異文化コミュニケーション学専攻		納入期間
金 額	30,000 円		2017年9月22日～10月2日 2018年1月11日～1月18日 2018年2月16日～2月23日
振込手数料	振込人負担	円(税込)	取扱銀行収納印
連絡先	☎ ()		③

銀行で切りはなして下さい

大学院

(取扱銀行保管)

D 票		振込依頼書	
	氏 名	金 額	
フリガナ		30,000 円	
漢 字		振込手数料 (振込人負担)	
連絡先	☎ ()	円(税込)	受取人
研究科 専 攻	異文化コミュニケーション学研究科 異文化コミュニケーション学専攻		学校法人 沖縄キリスト教学院
納入期間	第Ⅰ期(10月)試験	2017年9月22日～10月2日	取扱銀行収納印
	第Ⅱ期(1月)試験	2018年1月11日～1月18日	
	第Ⅲ期(3月)試験	2018年2月16日～2月23日	
取りまとめ店			④
沖縄銀行 坂田支店 (普) 1187032 琉球銀行 坂田支店 (普) 8011			

取扱銀行へお願い
 ① 収納印は1・2・3・4へもれなく押印し、
 A・B票は依頼人にお返しください。
 ② 左記銀行の本支店以外から振り込む場合は、
 電信扱いとし、太枠内を打電してください。

受験番号	(記入不要)
------	--------

2018年度

沖縄キリスト教学院大学大学院
異文化コミュニケーション研究科
異文化コミュニケーション学専攻（修士課程）

Okinawa Christian University
Graduate School of
Intercultural Communication

研究計画書

区分	一般（外国人留学生を含む）	氏名	
	社会人		
	（いずれかを○印）		

「研究計画書」については、別紙の指示に従って作成してください。

- ・記述は英語、日本語、どちらでもかまいません。
- ・本紙は、研究計画書の表紙となります。
表紙（本紙）＋研究計画書（A4版、横書き）を左肩とじにして提出してください。
（クリップ、ホッチキスでとめる）

研究計画書の作成ガイドライン

Guidance for OCU Graduate Research Proposals

ガイドラインに従って計画書をセクションごとに別けて作成する。分かりやすい日本語または英語で書く。すべてのセクションをガイドラインに従って完成させる。計画書は5～6ページ程度とする。

Divide your proposal into sections and format it according to our guidelines. It should be written in plain Japanese or in plain English for a general reader. Complete all sections in accordance with the guidance. The proposal should be between 5 to 6 pages.

セクション1: 20文字以内(英語の場合は20語以内)で簡潔にタイトルを述べる。研究課題を反映したタイトルを明確に記す。これまでの修士論文のタイトルを参考にしたり、指導のもとに練り直す。

Section 1 Title: Provide a brief descriptive title of no more than 20 English words or 20 Kanji/Hiragana. Choose a title for your project that reflects your research question in one succinct phrase. The title should include key words. Your title can be revised over the course of your candidature. You may find it useful to review some of titles of theses already produced by previous students.

セクション2「要旨」: 300字以内(英語の場合は300語以内)で研究内容の要旨を作成する。取り組もうとしている研究がなぜ重要なのか、研究の手法、研究の目的を明記すること。

Section 2. Summary: Provide a brief summary of the proposed project in 300 English words or less, or 300 Kanji/Hiragana. Effective summaries provide a succinct overview of the research proposal. The summary should clearly indicate (a) why your proposed research is important; (b) what your project aims to address; (c) and how the project will be undertaken. Often it is easiest to write the summary after you have completed the research proposal as you can more easily identify your key points at this stage.

セクション3「目的と背景」: 研究目的と参考文献のレビューを簡潔に記述する。セクション3および4を各自の研究と合わせて作成する。研究の目的と重要性を明記するこ

と。問題意識を明確にし、研究の大まかな内容を説明する。研究に至った経緯を文献調査をもとに述べる。文献調査により研究の独自性と妥当性を説明する。

Section 3. Aims and Background: Describe the aim(s) of the project and briefly review the literature relevant to the project. You are free to structure Section 3 and Section 4 of your proposal in whatever way is most logical for your project. You should describe the purpose of your project and what it aims to achieve. Clearly indicate how the project is significant and addresses an important problem. State the topic of your research. Frame this as a problem or question that you will answer. Provide an overview of the project. Also provide the background or context from which your project has emerged. This concise literature review should lead your reader to your research question. You will be providing information that assists in understanding the significance of the work, strengthening a claim to originality and showing you have understand relevant literature and can justify the worth of the project. Since your proposal is limited to only 5 to 6 pages, refer only to key references in your area.

セクション4「研究計画」: 研究の重要性と独自性を説明し、問題提起をおこなう。理論的枠組、計画、方法のアウトラインを作成する。先行文献を引用し、研究の新しさと予想される結果を説明する。

Section 4. Research Project: Describe how the project is significant, how it addresses an important problem, and/or how it is original. Outline the conceptual framework, design and/or methods. Justify these with reference to the literature and indicate how the literature has been systematically reviewed to ensure that the proposed research does not reproduce previous research. Describe how the anticipated outcomes of the project will advance the discipline.

セクション5「独創性(オプション)」: もしも研究が高い独創性を含んでいるのならば、テーマとの関連において独創性を説明する。

Section 5. Creative Component (optional): If the project includes a creative component, describe this creative component and the link between this component and the proposed thesis.

セクション6「参考文献(参考文献・引用文献)」: 引用した文献のリストを作成する。

Section 6: Bibliography: Provide publication details of the literature cited.